

五十鈴グループ

新入社員28人 を迎え入れ

五十鈴グループ（社長・鈴木勝氏）は1日、今年度の新入社員28人（男性19人、女性9人）を迎えて東京国際フォーラムで入社式を開催した。

最初に新入社員全員が自己紹介と目標を語り、若手インストラクターの荒木裕真氏がエ



ールを送った。続いて新入社員を代表して山田康生さんが抱負や意気込みの手紙を鈴木社長に読み上げた。

鈴木社長「写真」は同社が大切にしている「三縁主義（結縁・尊縁・随縁）」に触れ、入社員の縁に感謝を伝え「社員はコストではなく、会社にとってかけがえない『人財』だ」と歓迎し、会社は自己実

現を果たすための土台であると示した。続けて「利他の精神」の重要性を説き、「相手に誠意を尽くすことが結果として自らの成長に繋がる」と述べ、日々の実践として、元気な挨拶などを続ける「凡事徹底」を求めた。最後に「自分の人生の舵取りは自分で行い、目標に向かって挑戦してほしい」と激励。「働きがいと自己実現を両立できるビジョナリーカンパニーを共に作ろう」と呼び掛けた。

